

Nursing

Pharmacy

Real Estate

# MEDICAL IKKOU 2nd.QUARTERLY REPORT

第26期 中間事業報告書 2010年3月1日 ▶ 2010年8月31日 株式会社メディカルー光

Medicine



代表取締役社長  
南野 利久

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに第26期第2四半期連結累計期間（平成22年3月1日～平成22年8月31日）の営業概況等をご報告させていただきます。

当第2四半期連結会計期間におけるわが国の経済は、企業収益の改善や緊急経済対策などの効果により景気回復の兆しが見られましたが、依然として続く厳しい雇用情勢に加え、海外経済の減速懸念や急激な円高進行など先行き不透明な状況が続きました。

当社はコア事業である調剤薬局事業を始め、ヘルスケア事業、医薬品卸事業、不動産事業の全事業部門において業績が堅調であったことにより、売上高8,920百万円（前年同期比4.6%増）、経常利益429百万円（前年同期比3.7%増）、四半期純利益245百万円（前年同期比21.7%増）と増収増益を達成することができました。

医療・介護を取り巻く環境は、急速な高齢社会の進展により大きな変革期を迎えております。こうした状況に政府は、医療・介護分野を新たな成長牽引産業に位置付けて、市場の拡大と雇用の創出に取り組むことを掲げております。当社は、この機会を千載一遇のチャンスと捉えて、コア事業である調剤薬局事業の規模拡大を進めるとともに、当社グループの成長エンジンである有料老人ホーム施設事業を積極的に展開し、さらなる業容の拡大に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年11月

## 業績推移

（単位：千円）

	平成18年2月期	平成19年2月期	平成20年2月期	平成21年2月期	平成22年2月期	平成22年2月期 （中間）	平成23年2月期 （中間）
売上高	10,557,650	12,362,406	14,662,551	16,068,897	17,184,767	8,528,522	8,920,143
経常利益	366,774	395,692	639,716	672,013	893,374	413,975	429,384

## Topics 01

## 4施設目となる有料老人ホームを開設



ハーモニーハウス出雲  
(平成22年8月開設 4施設目)



ハーモニーハウス津 (平成20年12月 3施設目)



出雲風光苑 (平成19年6月 2施設目)



風光苑 (平成19年3月 1施設目)

今期は、平成22年8月に島根県出雲市において当社の4施設目となる介護付有料老人ホーム「ハーモニーハウス出雲」(定員48名 全室個室)をオープンしました。

また、上記施設に続いて、三重県のいなべ市と伊賀市においても新規施設を建設中です。

## Topics 02

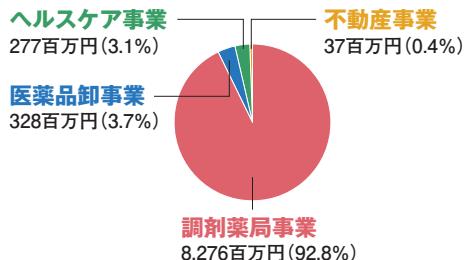
## 社会貢献活動

5月 発展途上国の子どもたちを感染症から守る活動をしている、「認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」に寄付をしました。

7月 「財団法人 がんの子どもを守る会」が運営する、「三重大学小児科血液腫瘍外来サマーキャンプ 2010～おひさまキャンプ」の活動を後援しました。



## セグメント別売上高



当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高8,920百万円（前年同期比4.6%増）、営業利益457百万円（前年同期比2.7%減）、経常利益429百万円（前年同期比3.7%増）、四半期純利益245百万円（前年同期比21.7%増）となり、順調に推移いたしました。



調剤薬局事業

調剤薬局事業におきましては、平成22年4月に薬価改定および調剤報酬改定が実施されましたが、影響は軽微にとどまり、売上高8,276百万円（前年同期比4.4%増）、営業利益600百万円（前年同期比0.1%増）となりました。



ヘルスケア事業

ヘルスケア事業におきましては、平成22年8月に4施設目となるハーモニーハウス出雲（島根県）を開設いたしました。開設に伴う費用を計上いたしましたが、既存施設が順調に推移した結果、売上高277百万円（前年同期比9.7%増）、営業利益24百万円（前年同期比39.8%減）となりました。



医薬品卸事業

医薬品卸事業におきましては、ジェネリック医薬品の普及促進策が進められており、売上高328百万円（前年同期比4.5%増）、営業利益21百万円（前年同期比0.1%増）となりました。（内部売上高を含む売上高は442百万円となり前年同期比8.9%増加）



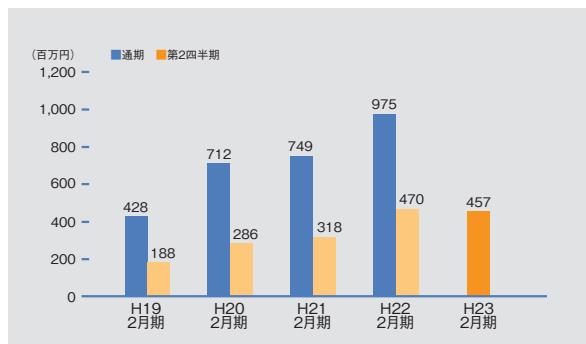
不動産事業

不動産事業におきましては、安定した賃料収入により、売上高37百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益20百万円（前年同期比2.8%増）となりました。

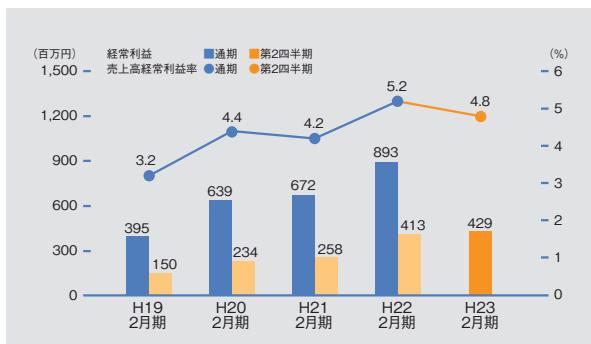
売上高



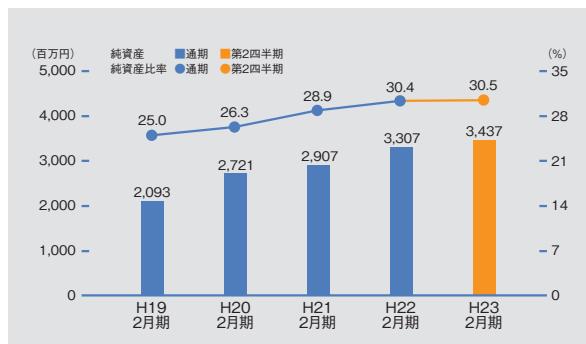
営業利益



経常利益・売上高経常利益率



純資産・純資産比率



● 月別売上実績 (連結)

(単位:百万円)

	3	4	5	第1四半期計	6	7	8	第2四半期計	9	10	11	第3四半期計	12	1	2	通期計
第25期	1,461	1,466	1,350	4,278 (223)	1,392	1,457	1,399	8,528 (413)	1,387	1,514	1,421	12,851 (637)	1,545	1,406	1,381	17,184 (893)
第26期	1,585	1,530	1,379	4,495 (219)	1,464	1,497	1,462	8,920 (429)								

※各四半期計の下段 ( ) 内は経常利益

## 四半期連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末 平成22年8月31日現在	前期末 平成22年2月28日現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>4,893</b>	<b>4,540</b>
現金及び預金	2,088	1,898
売掛金	1,926	1,813
商品	716	700
その他	163	129
貸倒引当金	△ 2	△ 1
<b>固定資産</b>	<b>6,366</b>	<b>6,321</b>
有形固定資産	4,355	4,284
建物及び構築物(純額)	2,399	2,415
土地	1,731	1,726
その他	223	142
無形固定資産	1,034	1,075
投資その他の資産	976	961
<b>資産合計</b>	<b>11,259</b>	<b>10,862</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>4,210</b>	<b>4,255</b>
買掛金	2,424	2,224
1年内返済予定の長期借入金	1,259	1,412
その他	527	618
<b>固定負債</b>	<b>3,611</b>	<b>3,299</b>
長期借入金	3,209	2,926
その他	401	373
<b>負債合計</b>	<b>7,822</b>	<b>7,554</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>3,436</b>	<b>3,288</b>
資本金	917	917
資本剰余金	837	837
利益剰余金	1,891	1,713
自己株式	△ 209	△ 179
<b>評価・換算差額等</b>	<b>1</b>	<b>19</b>
その他有価証券評価差額金	1	19
<b>純資産合計</b>	<b>3,437</b>	<b>3,307</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>11,259</b>	<b>10,862</b>

● 純資産合計は、前期末比129百万円増加となりました。これは主に、四半期純利益245百万円、配当金支払額67百万円によるものです。

## 四半期連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 平成22年3月1日から 平成22年8月31日まで	前第2四半期 平成21年3月1日から 平成21年8月31日まで
<b>売上高</b>	<b>8,920</b>	<b>8,528</b>
売上原価	7,996	7,608
売上総利益	923	920
販売費及び一般管理費	466	450
営業利益	457	470
営業外収益	11	4
営業外費用	39	61
<b>経常利益</b>	<b>429</b>	<b>413</b>
特別利益	36	0
特別損失	1	18
税金等調整前四半期純利益	464	396
法人税、住民税及び事業税	230	209
法人税等調整額	△ 12	△ 14
<b>四半期純利益</b>	<b>245</b>	<b>201</b>

- 売上高は、前第2四半期比391百万円増加いたしました。これは主に、コア事業である調剤薬局事業の売上増加に加え、医薬品卸事業、ヘルスケア事業とも業績が堅調に推移したことによるものです。
- 当期純利益は、有価証券売却益31百万円も加わり、前第2四半期比44百万円増加いたしました。

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 平成22年3月1日から 平成22年8月31日まで	前第2四半期 平成21年3月1日から 平成21年8月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	365	478
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 176	△ 94
財務活動によるキャッシュ・フロー	1	196
現金及び現金同等物の増減額	190	580
現金及び現金同等物の期首残高	1,891	1,428
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,081	2,008

- 営業活動により得られた資金は365百万円となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益464百万円と仕入債務の増加額198百万円であり、主な減少要因は、売上債権の増加額113百万円、法人税等の支払額255百万円です。
- 投資活動により使用した資金は176百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出173百万円と投資有価証券の売却による収入94百万円によるものです。
- 財務活動による資金の増加は1百万円となりました。これは主に、長期借入金の純増加額130百万円と配当金の支払額67百万円によるものです。

会社概要 (平成22年8月31日現在)

商号	株式会社メディカルー光
設立	昭和60年4月17日
本社所在地	三重県津市藤方501番地の62 059 (226) 1193 (代表)
資本金	9億1,700万円
従業員数	672名 (グループ総数)
事業内容	調剤薬局事業 / ヘルスケア事業 / 医薬品卸事業 / 不動産事業

役員 (平成22年8月31日現在)

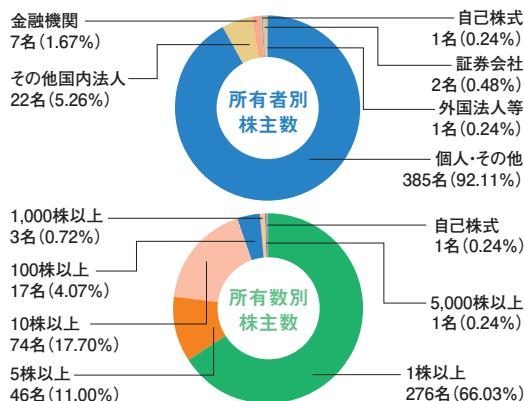
代表取締役社長	南野利久
代表取締役副社長	西井文平
代表取締役専務	黒田一善
取締役	大西登志和
取締役	櫻井利治
取締役	廣枝了三
取締役	安達佳之
取締役	澤宏紀 (社外)
取締役	滝口広子 (社外)
常勤監査役	柴高旦
監査役	船江一彦 (社外)
監査役	江口博明 (社外)
監査役	酒谷宜幸 (社外)

株式の状況 (平成22年8月31日現在)

1. 発行可能株式総数	60,000株
2. 発行済株式の総数	20,350株
3. 株主数	418名

大株主 (平成22年8月31日現在)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
イオン株式会社	5,100	25.06
株式会社南野	1,942	9.54
南野利久	1,812	8.90
ハウス食品株式会社	1,800	8.84
株式会社メディカルー光 (自己株式)	1,243	6.10
メディカルー光従業員持株会	995	4.88
個人株主	800	3.93
沢井製薬株式会社	700	3.43
NORTHERN TRUST CO AVFC RE NORTHERN TRUST GUERNSEY NON TREATY CLIENTS	638	3.13
株式会社山陰合同銀行	500	2.45



## ■ 株主メモ

事業年度	3月1日から翌年2月末日
定時株主総会	5月
基準日	2月末日 (その他必要があるときは予め公告いたします)
期末配当金受領株主確定日	2月末日
第2四半期配当金受領株主確定日	8月31日
株主名簿管理人	株式会社だいこう証券ビジネス
同事務取扱場所	〒541-8583 大阪市中央区北浜二丁目4番6号 株式会社だいこう証券ビジネス 本社証券代行部 (お問合せ先) ☎0120-255-100 <a href="http://www.daiko-sb.co.jp/">http://www.daiko-sb.co.jp/</a>
公告の方法	電子公告 ( <a href="http://www.m-ikkou.co.jp/">http://www.m-ikkou.co.jp/</a> ) ただし、電子公告を行うことができない場合、 その他やむを得ない事由が生じたときは、 日本経済新聞に掲載します。
証券コード	3353

## ■ ホームページのご紹介 [www.m-ikkou.co.jp/ir/](http://www.m-ikkou.co.jp/ir/)

### IRアンケート

皆様からのご意見を参考に、さらに役立つIR情報を発信していくためアンケートを実施しています。

### IRメール配信サービス

IR情報をメールでお知らせするサービスです。  
(登録無料)

### トップページ



### IRアンケート



### IRメール配信サービス

